

# 雪崩事故防止講習会

～雪崩の危険から身を守るために～

協賛(予定) (独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター

日程 2013年1月19日(土)～20日(日) <集合> 8:30 <開始> 8:45 <解散> 翌15:45

会場 パークプラザ/弓張平周辺 0237-75-2040  
第二会場及び宿泊 月山ポレポレファーム TEL0237-75-2240

講師 小杉健二 (独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター  
國本健太 北村山公立病院 医師  
高村真司 (公)日本山岳ガイド協会認定ガイド

## 装備について 雪山に必要な標準装備です

(下記のことを基本にして、●印の装備は必ず各自持参して下さい)

品名	備考	品名	備考
●バックパック	1	●衣類(雪山用)	山用ウエア
スタッフバッグ	適当数	●グローブ	
ビニール袋	適当数	グローブ予備	
●コンパス+高度計	1式(腕時計可)	●オーバーグローブ	
●地形図	1式(※1)	●化繊下着	
●サングラス、ゴーグル	適当数	眼鏡予備	必要な方
●時計	1	●登山靴	スキー・ボードブーツ可
ファーストエイドキット	1	●ロングスパッツ	1
●水筒、テルモス	1	●雪上の移動道具	1セットストック必要
●ビーコン	1(レンタル有り)	(スノーシューなど)	
●プローブ	1(レンタル有り)	●雪観察セット(※2)	ルーペ、スノーゲージ
●スコップ	1(レンタル有り)		折尺、雪温計など
●スノーソー	1	●行動食	手間のかからないもの
危急時非常用品	1式(普段使っている物)	●筆記用具	
日焼け止め等	1	●テキスト	熟読のこと(※3)
健康保険証	1	持病薬等	
		JANフィールドブック	(※4)

※1 地形図 1/25000 「本道寺」をご用意ください

※2 雪観察セットは、登山用品店で入手可能です。IDEHAでも準備出来ます。

※3 テキスト「雪崩リスク軽減の手引き」東京新聞出版局

※4 日本雪崩ネットワークのサイト、大手登山用品店で購入できます。

持ち物は原則各自持参ですが、レンタル希望の方はIDEHA申込フォームにてレンタル希望の旨をお知らせください。

テキスト 「雪崩リスクマネジメント」等。(事前に目を通すことをお勧めします)

参考文献「積雪観測ガイドブック」(社)日本雪氷学会編 朝倉書店刊)

# 講習会の内容と予定

## タイムスケジュール(予定)

1日目 1月19日 (土)	08:30~ 08:45~08:50 09:00~10:00 10:05~11:30 11:30~12:20 12:20~13:50 13:50~17:00  17:15~18:30 19:00~20:30 20:45~22:30	集合・受付 弓張平パークプラザ ★時間厳守 オリエンテーション 講義 雪崩対策の基礎 講義 雪崩発生メカニズム 昼休み 実技 積雪断面観察(プロファイリングなど) 実技 ビーコン捜索練習・組織(プローブ)捜索練習 埋没体験・スコップの使用法と埋没者掘り出し 講義 雪山での低温リスクについて(低体温症など) 入浴・夕食 ※以下は第二会場です。 グループディスカッション 「セルフレスキューと気象リスク 翌日の雪崩リスク軽減行動について」
2日目 1月20日 (日)	08:30~15:00  15:00~15:45	実技 総合練習 (※昼食は行動中になります) 実技 弓張平周辺地形において雪崩リスク軽減行動の演習 実技 セルフレスキュートレーニング 全体ディスカッション まとめ 解散 (パークプラザ)

※ スケジュールは天候により変更になる場合があります。予めご了承ください。

募集人数 25名

参加費 ①15,000円 一般参加者(初めて雪崩講習に参加される方)  
②12,000円 先日の座学雪崩講習会を受講された方及び月山朝日ガイド協会の  
雪崩事故防止講習会を以前受講経験のある方  
③8,000円 どちらか1日受講される方

※ 参加費は当日徴収致します。  
※ 参加料に宿泊費は含まれておりません。

※問合せ/申込み テレマーク&マウンテンガイドIDEHA 石沢孝浩  
tele : 090-7067-0667  
mail : takaro@ideha.jp  
申込みはIDEHAホームページ申込みフォームからどうぞ

第二会場及び宿泊: ※月山ポレポレファーム(1泊3食夕・朝・昼付)8,000円(素泊・自炊も可能です)  
※宿泊される方はIDEHAでまとめて申込みますので、申込フォームの備考欄に宿泊する旨を入力して下さい。

修了証 講習終了後に修了証をお渡し致します。

※ 装備・タイムスケジュール等不明な点は携帯、メールに遠慮なく連絡をお願いします。